

LANDRiV Pro リリースノート

2024年10月4日

LANDRiV Pro バージョン 3.2.0

株式会社 ニコン・トリングル

目次

◆ LANDRiV Pro 新バージョンリリースのご案内	2
◆ 機能追加	2
◆ 改良、修正内容	3
◆ <u>LANDRiV Pro 新バージョンリリースのご案内</u>	

以下のとおり、LANDRiV Pro の新バージョンをリリースいたしましたのでご案内いたします。

ソフトウェア名	バージョン	対応機種
LANDRiV Pro	3.2.0	FOCUS 35/50, SP80/85, R12i, R4s, DA2, R580 用 コントローラ FZ-N1

本バージョンの主な変更点は、以下のとおりです。

- ① Trimble R580 受信機に対応しました。
- ② 任意点設置で利用した座標の夾角をチェックし警告を促す機能を追加しました。
- ③ スタック項目を 5 個から 20 個に拡張しました。

その他機能の改良・修正を行っております。尚、詳細につきましては下記内容をご確認ください。

◆ 機能追加

● 「GNSS」

- Trimble R580 受信機に対応しました。

● 「器械設置」

- 任意点設置で利用した座標の夾角をチェックし警告を促す機能を追加しました。

● 「スタック」

- スタック項目を 5 個から 20 個に拡張しました。

◆ 改良、修正内容

- 縦断データ画面の戻るボタンを押すと、アプリケーションが終了する件を改善しました。
- 1 対回正側の観測点記録値を、測距完了時の角度・距離に改善しました。
- 自動観測停止後、オーバーフローメニューの表記が一致しない件を修正しました。
- 自動観測中に通信切断、又は、チルトオーバーが発生すると、自動観測をキャンセルできなくなる件を修正しました。
- トータルステーション観測画面表示時、一瞬画面が白くなりアプリケーションが終了する件を改善しました。
- 基本観測データで点名編集後、マップ上点名が正しく表示するよう改善しました。
- 基本観測データの観測点一覧が観測時間通りに表示するよう改善しました。
- 精度確認書の帳票に測設点が出力されない件を改善しました。
- GNSS 観測で記録したデータの観測時刻が 9 時間後の表示になっていた件を改善しました。
- 任意断面計算の断面外の計算処理を改善しました。
- オートフォーカス後、ターゲットタイプが変わる場合がある件を改善しました。

以上